

保健師ジャーナル 第81巻 総目次

2025年(1-6号)

(表示は、著者名：題名、号数、開始ページ数)

特集

[1号] 人口減少社会に直面する保健師たち

- ・尾島俊之：人口減少社会における公衆衛生上の課題と保健師活動, **1**, 10.
- ・田高悦子：人口減少社会に求められる保健師の実践能力「想定外を想定する能力」, **1**, 17.
- ・工藤華代：保健師の副町長として考える、人口ビジョンを踏まえた健康なまちづくりー田原本町の取り組み, **1**, 24.
- ・坂本利美, 岡崎真美：人口減少時代の母子保健活動一切れ目のない支援「ゆりかご・としま」で持続発展都市へ, **1**, 31.
- ・能勢佳子：人口減少の中で行う、「暮らしの保健室」を軸に置いた活動ー肝付町の取り組み, **1**, 39.

[2号] 取り組もう、事例検討会ー効果的な運営とファシリテーション

- ・中板育美：事例検討会の意義と、効果的なファシリテーションー事例検討会は“低コスト・高パフォーマンス”のOJT, **2**, 104.
- ・熊越祐子, 宇野千賀子：【実践事例：滋賀県湖東地域の取り組み】事例検討を人材育成体系に組み込む工夫と意義, **2**, 114.
- ・齋藤和子：【実践事例：小鹿野町の取り組み】OJTとしての事例検討会がもたらした個別支援や人材育成への効果, **2**, 122.
- ・佐藤太一：【コラム】研究を通して見えた、職場内教育(OJT)としての事例検討会のポイント, **2**, 128.
- ・唐井奈那子：【コラム】情報の見える化に役立つグラフィックレコーディングによる事例検討会, **2**, 130.

[3号] 介護予防・日常生活支援総合事業の充実と地域共生社会の実現

- ・岸英二：地域共生社会の実現に向けた介護予防・

日常生活支援総合事業の充実, **3**, 188.

- ・田中明美：生駒市の取り組みから考える介護予防・日常生活支援総合事業の可能性, **3**, 193.
- ・水元夏萌：大東市における取り組みー地域の民間企業と協同して課題に備える, **3**, 199.
- ・鈴木一郎：新篠津村における取り組みー地域の課題を踏まえた「冬の通いの場」の実証実験, **3**, 205.
- ・清水智子：横浜市の介護予防施策の展開ー介護予防・日常生活支援総合事業の発展から地域共生社会の実現を目指して, **3**, 212.

[4号] 「適正飲酒」をどうする？ー新たな局面を迎えたアルコール健康障害の保健指導

- ・吉本尚：「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」「健康診断および保健指導におけるアルコール健康障害への早期介入に関するガイドライン」のねらいと保健師の役割, **4**, 276.
- ・吉岡幸子：ガイドラインを活用した保健師活動の展開ー個別支援を中心に, **4**, 281.
- ・荒牧美香, 吉田由紀子：飲酒文化を踏まえアルコール飲料メーカーと連携した北九州市の取り組み, **4**, 286.
- ・清水裕子, 山田美穂, 高橋薫, 川畑真穂：地域特性を踏まえた志木市の節酒支援, **4**, 291.

[5号] 自治体が取り組むプレコンセプションケア

- ・荒田尚子：日本で必要なプレコンセプションケアと自治体の役割, **5**, 358.
- ・渡會睦子：保健師に期待される既存事業を生かしたプレコンセプションケアの展開, **5**, 365.
- ・惣田にき：プレコンセプションケアに関する若年層への多角的な支援ー本庁と保健所が連携した神奈川県の取り組み, **5**, 374.
- ・佐藤沙也果：「生」を含む包括的な家庭内性教育の展開ー仙台市泉区における「泉区いのち育むプロジェクト」, **5**, 380.
- ・松尾まゆら, 長谷川奈々, 西本美公子, 廣末ゆ

か：チームすさがきが行う「生きる力を育む教育」―保健・福祉・教育部門が連携した須崎市の取り組み. **5**, 388.

[6号]「無関心層」まで届く！ 健康づくりのための身体活動・運動の推進戦略

- ・河野洋平：「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」のポイント―健康日本21(第三次)における身体活動・運動分野の目標達成に向けて. **6**, 446.
- ・澤田亨：「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」のエビデンスと活用方法. **6**, 452.
- ・菊池宏幸：保健師活動と身体活動支援環境について―4つの視点で健康事業を考えよう. **6**, 459.
- ・鎌田真光：マーケティングによる「対象者目線」に基づく運動普及―島根県雲南市の取り組みを踏まえて. **6**, 465.
- ・清野諭、野藤悠、植田拓也：「フレイル予防の“ちょい足し”」による身体活動・運動普及のアプローチ. **6**, 471.
- ・樋口洋平：見附市における「健幸」を軸に「歩くこと」を基本としたまちづくりと保健師の関わり. **6**, 477.

PICK UP

- ・金子淳子：子どもための居場所をつくる―こども食堂の実践、そこからの展開. **1**, 1.
- ・村山洋史、高瀬麻以、野中久美子、齋藤尚子、田口晋、太田美津子、小林霧華、榊良将、平山志保、嵯峨生馬、中村由佳、野藤悠：地域での社会参加に一步を踏み出せない層を地域につなげる―「板橋ジョブボラプロジェクト」. **2**, 93.
- ・蔭山正子：「あいりき」が教えてくれるもの―精神疾患のある当事者との共同創造. **3**, 179.
- ・野曽原誉枝：知ってもらいたい、“生まれる”の多様性―NPO 法人Fine の「いのちの授業」. **4**, 265.
- ・青木さぎ里、櫻井純子、太田あゆ美、平田真子：常勤保健師0名自治体の挑戦―知夫村役場×大学×NPO で取り組む、持続可能な保健体制構築に向けた取り組み. **5**, 347.
- ・友次進、喜多充成：災害に強い「地域」をつくるために―NPO 法人デジサボが取り組む「シニアのスマホ活用」. **6**, 435.

特別記事・TOPICS・FOCUS

特別記事

- ・齋藤尚子、野中久美子、高瀬麻以、田口晋、太田美津子、小林霧華、榊良将、平山志保、嵯峨生馬、中村由佳、野藤悠、村山洋史：地域での社会参加に一步を踏み出せない層を地域につなげる―「板橋ジョブボラプロジェクト」の工夫と成果・課題. **2**, 134.

TOPICS

- ・福田英輝：歯科保健医療情報サイトのご案内. **1**, 48.
- ・厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室：自治体保健師の人材確保に向けて―厚生労働省が実施する保健師確保に係る施策を中心に. **6**, 484.

研究・調査報告・活動報告

研究

- ・谷杏奈、小澤恵、丸山佳子、三品浩基：神戸市3歳児健診における屈折検査導入後の視覚スクリーニング精度および検査異常に関連する因子の評価. **4**, 300.
- ・平田真子、櫻井純子：養育里親が受けた養育支援における支援とその結果に関するスコーピングレビュー―離島留学の島親サポート体制の課題解決への示唆. **5**, 395.

調査報告

- ・加藤佳子、小島亜未：労働者のメタボリックシンドロームおよび食習慣・運動習慣の状況と生活習慣改善に対する行動変容ステージ―S 県行政職員を対象とした特定健康診査の標準的な質問票に注目して. **1**, 50.
- ・坂井真優、福田光、森原千秋、藤田玲子、千葉佐和江、東久保ちあき：保健所保健師が取り組んだ自殺未遂者支援事業の評価. **3**, 222.
- ・水田明子、李慧瑛、高田千春：精神疾患患者のリカバリーストーリー―聴講による当事者を中心とした支援の学び. **6**, 489.

活動報告

- ・井手一茂、渡邊良太、松村貴与美、斉藤雅茂、近藤克則：データを活用した産官学連携による健康づくり・介護予防の効果評価と地域住民とのワークショップ―京都府精華町との約3年間の取組から見えた成果と課題. **1**, 58.

- ・井出浩一，和田麻衣奈，神前まい子，加藤新一朗，霜田和徳，山川英夫：県型保健所による「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」構築の実践例。 **2**, 142.
- ・鈴木めぐみ，有延清美，森岡美香，三橋祐子，島本さと子：市保健師が手掛ける職域との連携―働く世代に焦点を当てた秦野市・伊勢原市の保健師活動の意義。 **2**, 150.
- ・小松貴代美，磯貝裕三江，木内聖子，渡辺園子：保健師地区活動における「チーム制」定着までのプロセス―板橋区における取り組みの効果と課題。 **3**, 229.
- ・市戸優人，小林重人，高田映，千葉望：大学と介護予防センターの協働による高齢者サロンの活性化に向けた支援―フレイル予防を目的とした“地域すごろく”の開発と実践。 **4**, 308.
- ・室岡真樹，本田明子：長岡地域の医療的ケア児およびその家族支援の取り組み―小児慢性特定疾病児への個別支援から関係機関と連携した地域での支援。 **4**, 314.

連載

研究室からのメッセージ

- (193) 渡邊多恵子，氏原将奈，鈴木茜，名村駿佑，川瀬智也，渡辺真澄，榎谷哲平：淑徳大学看護栄養学部 看護学科地域看護学。 **3**, 261.
- (194) 松原三智子，深津恵美，水野芳子：北海道科学大学 公衆衛生看護学専攻科。 **4**, 343.
- (195) 田口理恵，河原智江，久保善子，清水信輔，西崎未和，立川尚子，堀内詩織：共立女子大学地域・在宅看護学領域。 **5**, 431.
- (196) 嶋津多恵子，山谷麻由美，茂木りほ：国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻看護学分野公衆衛生看護学領域。 **6**, 516.

成果につながる保健指導 対象を読み解く病態理解とアセスメント：野口緑

- (7) 高 LDL コレステロールの病態理解と保健指導の展開。 **1**, 80.
- (8) 保健指導で対象者に向き合うために―連載のまとめ①。 **2**, 172.
- (9) 信頼され結果も出せる保健指導を―連載のまとめ②。 **3**, 244.

みんなで活かそう！ 私たち保健師のコアバリューとコアコンピテンシー

- (4) 茂木りほ，村嶋幸代，佐藤美樹，松本珠実，荒木田美香子，五十嵐千代：「公衆衛生を向上する

システムの構築」「健康なコミュニティづくりのマネジメント」。 **1**, 72.

- (5) 松原三智子，前田香，平野かよ子，岡本玲子，古橋完美，深津恵美：「人々/コミュニティを中心とする協働・連携」「合意と解決を導くコミュニケーション」。 **2**, 164.
- (6) 麻原きよみ，河西あかね，村上郁也，曾根智史：【座談会】最終回にあたって「保健師のコア」明確化の意義―共有・活用・進化へ。 **3**, 250.

命をつなぐ災害復興法学 被災者を支えるお金とくらしの話：岡本正

- (4) 罹災証明書と被害認定の正しい知識―誤解をなくして申請主義から脱却せよ。 **1**, 66.
- (5) 被災後の生活再建を助けるお金の支援がある―被災者生活再建支援金や災害弔慰金を知ろう。 **2**, 158.
- (6) 借金の支払いに困った個人の方のために―自然災害債務整理ガイドラインを活用しよう。 **3**, 256.
- (7) 家計の負担を軽減する知恵―公共料金・保険料の支払猶予や減免支援。 **4**, 332.
- (8) 公衆衛生看護の教育に求められる視点―生活復興を基本としたウェルビーイングの支援を。 **5**, 420.

明石こどもセンターに学ぶ！ 児童相談所保健師の役割と虐待対応：秋末珠実，稲垣由子

- (1) 連載のはじめに―明石こどもセンターの成り立ちと特徴。 **3**, 236.
- (2) 児童虐待の理解―子どもの健やかさと虐待による傷付き。 **4**, 326.
- (3) 医療機関との連携―個別支援の事例から考える。 **5**, 410.
- (4) 「こども家庭センター」の役割と挑戦―事例から学ぶ支援の現場。 **6**, 504.

ネガティブ・ケイパビリティを学ぼう！ 不確かで曖昧な保健活動を支える力：氏原将奈

- (1) ネガティブ・ケイパビリティとは？―保健師に求められる「曖昧さを楽しむ力」。 **4**, 322.
- (2) 問いにとどまり続ける勇氣―実践から考えるネガティブ・ケイパビリティ。 **5**, 416.
- (3) 考え続ける態度―ネガティブ・ケイパビリティを高めるいくつかの提案。 **6**, 510.

发育性股関節形成不全(乳児股関節脱臼)の予防への挑戦

- (1) 吉岡京子：なぜ改めて发育性股関節形成不全

- (臼蓋形成不全・亜脱臼・脱臼)の予防に取り組む必要があるのか？一連載のはじめに. **5**, 404.
- (2) 朝貝芳美：発育性股関節形成不全の早期保健指導のポイント. **6**, 498.

書評

- ・ 鈴木良美：『災害支援における多職種連携－保健・医療・福祉活動の総合調整をめざして』.
4, 341.